

プログラム  
要旨集

# ず～だがや。 動物園大学② in名古屋

2012年3月20日(火祝)

名古屋市千種区役所講堂  
十名古屋市東山動物園

メダカから  
ゾウまで

動物園大学が目指すもの・・・

- ☆ 動物のよりよい暮らしのサポート（飼育技術の向上）
- ☆ 動物や、動物をとりまく環境の理解（飼育下から野生まで）
- ☆ 動物の健康、繁殖、福祉の充実

## 巻頭言

京都大学野生動物研究センターは、様々な野生動物、特にその多くが絶滅に瀕している大型動物の保全研究を目的として2008年に設立された新しい研究センターです。ご存知のように、京都大学には自由な学風とパイオニア精神を尊重する伝統があります。また「探検大学」と呼ばれるほど、フィールド研究の分野では長い伝統を持ち、様々な実績を残してきました。たとえば1948年にスタートしたニホンザルのフィールド研究に始まる日本の霊長類学（サル学）は、その後、アフリカの大型類人猿をはじめとする世界各地の多種多様な霊長類を対象にした多彩な研究に発展し、半世紀以上にわたって常に世界の第一線をリードしてきました。野生動物研究センターは、この伝統を継承し、霊長類学で培った経験や技術をもとにして、研究の立ち後れている他の野生動物の研究を推進するために設立されたものです。

本研究センターの大きな特色の一つは、動物園や水族館との連携を重視していることです。野生動物を絶滅から守るには、フィールド（自然生息地）での研究・保全だけでなく、動物園・水族館で飼育されている貴重な野生動物の研究や保全、教育への利用を推進する事が非常に重要だと考えているからです。既に、京都市動物園、名古屋市東山動植物園、よこはま動物園・ズーラシア、熊本市動植物園、名古屋港水族館と、野生動物の研究・保全・教育に関する正式な連携協定を結び、様々な動物の行動や形態、遺伝子の研究、飼育環境や飼育法の改善（エンリッチメント）を、多くの動物園・水族館職員と協力しながら進めています。

本シンポジウムは、その成果を広く一般の方々に知っていただくために、連携動物園と共同で企画したものです。昨年、京都で開催した第一回シンポジウム「ず〜どすえ。動物園大学 in 京都」は、震災直後の特別な状況での開催となりましたが、雨にもかかわらず大変多くの方が参加してくださり、動物園の新しい試みに対する関心の高さがうかがわれました。第二回の「ず〜だがや。動物園大学② in 名古屋」にも、これからの動物園を考える意義深い講演や動物園・水族館職員、研究者によるユニークな研究や活動の紹介、また数々の楽しい企画が予定されています。このシンポジウムによって、動物園・水族館の職員と大学などの研究者、動物に関心を持つ多くの人々との連携と交流がさらに深まることを願っています。

2012年3月20日

京都大学野生動物研究センター長

幸島 司郎



### 共同利用・共同研究拠点

**計画研究**  
野生動物の保全研究を推進するために所内外の専門家が研究課題を設け共同研究を募集します。

**自由研究**  
野生動物研究の総合的発展をめざして応募者の自由な発意にもとづく研究を求めています。

**施設利用**  
野生動物研究センター附属観察ステーション等の国内外研究拠点の宿泊施設、研究設備を利用できます。



写真は、2011年度採択者みなさんの対象としている動物や調査の様子です。ご提供くださった方々に感謝いたします。

詳しくはホームページをご覧ください。

## 開催によせて

2008年6月18日の名古屋市と京都大学との「野生動物の保全及び共生並びに動物福祉に関する教育及び研究」を目的とした連携協定締結以降、東山動物園では実践的な取り組みが行われ、非常に大きな成果が生まれています。

例えば、東山動物園は1937年3月24日の開園当初からチンパンジーを飼育してきましたが、今まで繁殖したチンパンジーはわずか3頭に過ぎませんでした。そこで、京都大学との連携を機に、野生のチンパンジーの群れと同様な複数のオス・メスからなる群れを作りました。続いて運動場に高さ11メートルのタワーを建設して三次元的に空間を利用できるようにし、さらに出産の経験のある若いメスを新たに群れへ加えました。その結果、2011年7月24日に待望の赤ちゃんが誕生しました。公募でリキと名付けられたこのチンパンジーの赤ちゃんは、自然界同様、父、祖父とともに3世代が同居する群れの中ですくすくと育っています。このような動物福祉の向上や種の保存に繋がる取り組みは東山動物園を始め、京都大学と連携する各動物園で続々と進められています。

動物園には、市民の方々に楽しみながら学んで頂く施設、調査研究をする施設としての役割もありますが、この面での連携による成果のひとつが、飼育動物の健康・繁殖・福祉のさらなる充実を目指して共同研究や情報交換、発信を行う「動物園大学」です。昨年、京都市で第1回が開催されて好評を博したこの催しを今年は名古屋市で開くことができ嬉しく思っています。

今回の動物園大学は、「メダカからゾウまで」という東山動物園のキャッチフレーズをテーマに、生物の多様性を感じて頂ける内容となっています。シンポジウムでは飼育担当者、動物園管理者だからこそお伝えできる話を中心に動物や動物園の新たな一面を知って頂けることと思います。ポスター発表では調査研究施設としての動物園の役割を垣間見て頂くことができるでしょう。どちらも皆さんの参加により大いに盛り上がりますので、発表者に質問、疑問、意見などをどしどし投げ掛けて下さい。

東山動物園は、「人と自然をつなぐ懸け橋へ」という目標を掲げ、2010年よりリニューアルを進めています。この春もぞくぞくと新施設がオープンする変身中の東山動物園へぜひ足をお運びください。皆さまのご来園を心よりお待ちしております。



2012年3月20日

名古屋市緑政土木局長

村上 芳樹

## プログラム

午前の部（於：千種区役所講堂）

9:30 開場・受付

10:00 開会のあいさつ 村上芳樹（名古屋市緑政土木局長）

10:10 4つの動物園によるレクチャー

- ▶ 10:10 インドネシアうるるん探検記～まぼろしのメダカを探して～

田中理映子（名古屋市東山動物園）…………… p. 8

- ▶ 10:30 ズーラシアで暮らすチンパンジー達の微妙な関係

平賀真紀（横浜市立よこはま動物園）…………… p. 14

- ▶ 10:50 「あなたの知らない世界！」～いま目撃する！野生ゴリラから飼育ゴリラまで～

長尾充徳（京都市動物園）…………… p. 10

………

- ▶ 11:10 ゾウはたいぎやデカかばい！～ゾウと飼育係の10,216日～

高田桂史（熊本市動植物園）…………… p. 12

11:30 演者と会場参加者のフリートーク

12:15 （昼食休憩）

午後の部（於：東山動物園動物会館）……午前の部の参加者は、無料で東山動物園へ入園できます。

13:30 動物園のはなし…………… p. 5

橋川央（名古屋市東山動物園長）

13:40 基調講演…………… p. 6

山本茂行（富山市ファミリーパーク園長・日本動物園水族館協会会長）

「里と街、自然と人をつなげー地域とともに、動物園」

14:50 閉会のあいさつ（伊谷原一 京都大学野生動物研究センター）

15:00 ポスター発表（～16:45）…………… p. 17～18

研究者や動物園スタッフが、日ごろの研究活動について、また動物や動物園のあれこれについて、わかりやすくポスターの前でお話しします。ぜひ足を運んでみてください。



動物会館は、正門から入ってすぐ右手にある茶色いレンガ張りの建物です。



# 東山変身中!

～今しか見られない東山がここにある～

新施設  
続々OPEN



シンリンオオカミ



フロテナガザル舎  
3/17 SAT  
オープン

雄大にダイナミックに  
動きまわるよ!

フロテナガザル



アシカアザラン舎  
3/27 TUE  
オープン

アシカとアザランを  
比べてみよう!



ゴマフアザラン



オオアリクイ・ヤブイヌ舎  
4/4 WED  
オープン

エサを食べる様子に注目!



オオアリクイ



シンリンオオカミ舎  
4/14 SAT  
オープン

オオカミの  
息づかいを  
感じよう!

年間パスポート  
購入キャンペーン!  
3/17(土)から開始(先着5,000名)  
年間/スポーツご購入の方に  
当園公式キャラクター  
「バボンとサボン」の  
メモ帳をプレゼント!



ヤブイヌ

ワールド  
グルメフェア

桜の回廊フェスティバル  
世界の春を味わおう!

植物園お花畑から  
星が丘にかけて  
キッチンカーが  
勢ぞろい!世界各国  
のグルメが満載!

【期間】4/7(土)～5/6(日)の土・日・曜、祝休日  
【時間】11:00～16:30  
【場所】植物園お花畑～星が丘門～星が丘

# 東山公園春まつり

3/17 SAT  
5/6 SUN

ゴールデンウィーク(4/28～5/6)は休まず営業!

入園時間 9:00～16:30 (東山スカイタワーは21:00まで) 休園日 月曜日 (祝日のときは直後の祝日でない日) お問合わせ先 TEL.052-782-2111 FAX.052-782-2140 http://www.higashiyama.city.nagoya.jp

主催 東山公園春まつり実行委員会 (名古屋市、中日新聞社、中部日本放送、東海テレビ放送、東海ラジオ放送、(財)東山公園協会、サンエイ(株)、東山公園協賛会)  
協賛 Benesse® コープあいち Asahi 東海時計電機株式会社 岡谷須根株式会社 東海ろうきん 東山動物園 meiji 株式会社明治

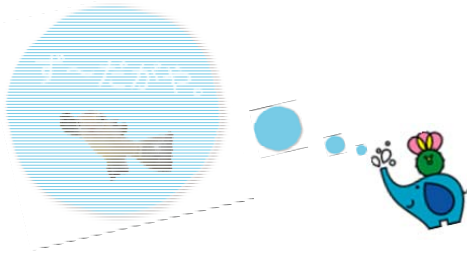
動物取扱登録 名称-名古屋市 事業所の名称及び所在地-名古屋市東山総合公園 名古屋市千種区東山元町3-70 動物取扱業の種別-展示 登録番号-0701027 登録年月日-平成19年6月1日 登録の有効期限の末日-平成24年5月31日 動物取扱責任者-横川 央



市バス・地下鉄でのおでかけが便利でお得です。ドニチエコきっぷ一日乗車券でお越しいただいた方は、  
動物園 大人500円▶400円、スカイタワー大人300円▶240円に割引。

このチラシは古紙リサイクルを含む再生紙を使用しています。





## 動物園の話

日本の動物園の多くは地方自治体が経営しています。そして地域の人々にとって娯楽施設や教育施設として親しまれています。このシンポジウムのタイトルが昨年は京都市で「ず〜どすえ」、今年は名古屋市で「ず〜だがや」となっているのは、もちろん開催地の方言に由来しているのですが、これは開催担当園が所在地の人々に動物園を良く知ってもらいたいという表れでもあります。

一方、動物園の役割のひとつである種の保存を進めていく上で、一園だけではなかなか難しいものがあり、特に絶滅危惧種が増加している現状においては、飼育下における個体群という観点から国内及び海外の動物園との共同が必要になっています。つまり世界とのネットワークを構築することが重要になってきています。

このように動物園は地域と結び着くと同時に、世界ともつながっている施設なのですが、どちらに重きを置くかはその動物園の方針、すなわち展示動物によって異なります。

東山動物園の場合は、メダカからゾウまでと 500 種を超える多様な種を保有する総合デパートの動物園です。ただ、今後はますます種の確保が難しくなる中、展示種を十分選択していく必要があります。

このように、これからの動物園には展示方針を明確にして、独自の特徴を打ち出していくことが求められると考えます。



東山動物園・園長 橋川 央



2011年7月24日、東山動物園では14年ぶりにチンパンジーの赤ん坊が誕生した。母カズミの腕の中で眠る息子のリギ。

## 基調講演：里と街、自然と人をつなげー地域とともに、動物園

古きからのものに 新しい風を  
動物園水族館そのものにも新しい風を  
吹き入れれば風となりえる 動物園水族館の力  
動物園という場の哲学・思想を持ち  
人を元気に 森（海）を元気に 命を元気に 地域を元気に  
これからの時代に最も大事なこと  
いのちと向き合う動物園水族館は、  
地域の人々の、生き物と綴る心の風景づくりに貢献できるはず

「詩人は孤独な旅人である。旅のなかで自己を観照し、生きた自然の気配をいち早く知る。この自然の靈気に敏感な感受性が、日本独自の『季』の芸術を生み出した。日本人は、近代化のなかでも、この繊細微妙な美の世界を忘れることはなかった。この感性こそ、新しい時代の文化創造の出発点としなければならないと思う」（梅原猛 小学館「週刊日本の歳時記」推薦文より）

私たちは、この感性をどれだけ持ち合わせているだろうか。そしてこどもたちは。

「季」は四季の生き物の姿、人々の生活の装い、それを感じる私たちの心の風景だ。しかし、急激なグローバリゼーションと都市化は、私たちから「季」を奪い、「季」を感じる心を喪失させてきた。地域のなかのすべての生き物のつながりを断ち切ってきた。

非生物的な空間へと向かう現代の流れ。そのかなたにあるものは、「季」の基底にある「場」と、そこで暮らす生き物たちが融合した日本固有の文化の消失にほかならない。

明治以降、西欧思想に基づく近代国家の建設を日本は目指してきた。動物園は、未知なる動物界への扉として、都市機能の一端を担ってきた。だが、グローバリゼーションが進む動物園の門の外では、「季」から切り離され、疲れはてた人々の姿が溢れている。

動物園は、今までどおり、西洋科学と文化を軸にしているのだろうか。梅原が言う「新しい時代の文化創造の出発点」に無関係でよとする存在なのか。

古来から紡がれてきた日本の文化には、ローカルな自然と、生物、人の営みが織り交ぜられている。この文化を継承し、創造していくには、生き物を見、感じる日本人の心が不可欠である。それを体験し、学習し、伝えることに動物園は寄与できないものだろうか。

動物園には、動物に関する技術や知恵、情報がある。何よりも、多くの命がある。「季」に生きる野生生物と、在来家畜の保全やその活用、体験などを通じて、動物園は、日本文化を支えてきた生き物と人との関わりを紡いでいけないのか。実現には動物園運営の意識転換をはじめ、多様な施設、団体との連携が不可欠だが、生きた日本文化を継承する場として、特に、地域性と言う「場」を持つ地方の動物園は貢献しえると、私は考えている。

社会ではグローバルな視点に立ったローカリズムが問われている。それは「場」（地域文化、日本文化）の再生にほかならない。また、「場」の再生なしに、真のグローバリズムはありえない。日本の動物園水族館も例外ではない。



富山市ファミリーパーク園長  
社団法人日本動物園水族館協会・会長

山本茂行

山本茂行（やまもと・しげゆき）

富山市ファミリーパークで「くれは悠久の森」を舞台に、地域の人とともに里山をつくりながら、環境教育や自然情報の普及に努めてきた。著書に「ファミリーパークの仲間たち」（北日本新聞社）、「動物園というメディア」（青弓社、共著）など。NHKふるさと富山賞、第43回中日教育賞なども受賞。



メダカからゾウまで

## 名古屋市東山動物園



名古屋市営動物園の歴史は、1918年(大正7年)に鶴舞公園に動物園を開園したことに始まります。それから19年後の1937年(昭和12年)の3月に、現在の地にまず植物園、ついで動物園が開園し、東山動植物園の歴史が幕をあげました。動物園は、鶴舞時代と比べて約13倍の面積となり、ドイツのハーゲンバック動物園が開発した無柵放養方式をライオンとホッキョクグマの放養場に取り入れ、当時としては大変斬新な動物園でした。



鶴舞公園時代



開園当時の園内

その後、開園70周年を機に東山再生の気運が高まり、2006年(平成18年)6月、動植物園の役割や使命の変化を背景に、「人と自然をつなぐ架け橋へ」をテーマに定めた基本構想をかため、翌年の2007年(平成19年)6月には、展示等の基本的な考え方や施設整備の方針を盛り込んだ基本計画を策定しました。さらに社会情勢の変化に対応するとともに、新たに「現存する歴史文化的施設や樹木、景観に配慮する。」「市民により一層楽しんでいただく。」という視点を加え、2010年(平成22年)5月に新基本計画を取りまとめました。現在、これら再生プランに基づく施設工事が本格的に始まっています。



2010年10月にオープンした新バイソン舎



2012年4月14日にオープンする新オオカミ舎







次いで、2013年（平成25年）秋の完成を目指し、新アジアゾウ舎の整備が本格的に始まります。新しいアジアゾウ舎ではゾウのふるさとである“スリランカ”をテーマにアジアゾウが群れで生活する姿を見ていただきます。また、ゾウのトレーニングを通して、人と動物の密接な関係を知ることや「ゾウ列車の物語」などを情報資料コーナーで学ぶことができます。これら獣舎の整備に加えて、レストランなど新たな営業施設の整備も始めます。



新アジアゾウ舎のイメージ図



新しい営業施設のイメージ図

東山動物園は500種類以上という国内一の展示数を誇るとともに、都心から約5kmという近さからアクセスにも恵まれ、さらに都市の緑地としては日本最大級である東山の森約400ヘクタールに包まれるという、この上ない環境に立地しています。今後もさらに進化する東山動物園にぜひご期待ください。なお、開園しながらの整備となり、工事中は来園者の方々にご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願い致します。皆様のご来園を職員一同心からお待ちしております。

インドネシアうるるん探検記 ～まぼろしのメダカをさがして～  
名古屋市東山動物園 世界のメダカ館 田中理映子

みなさんはメダカと聞いて何を思いますか？田んぼ、小川、童謡「メダカの学校」、このような風景やことばを頭に思い浮かべませんでしたか？日本人にとってメダカはとても身近な存在でどこか懐かしいと思うことができる生き物です。でも、その身近だったメダカをとりまく環境はいまピンチで、絶滅が心配される種類になってしまっています。そんなメダカを中心とした水辺の環境や生き物を展示しているのが、名古屋市東山動物園世界のメダカ館です。

メダカは体が小さく環境の変化にとっても影響されやすい動物です。日本だけでなく世界のメダカたちも同様です。世界にはいま32種類のメダカが生息していると言われてはいますが、そのうちおよそ半分のメダカで近い将来絶滅してしまうのではないかと心配されています。そんな絶滅の危機にある動物を飼育し保護するのも動物園の大切な役割の一つです。そこで、私は、生息数が少なくなっている世界のまぼろしのメダカたちを探しにインドネシアのスラウエシ島という場所に行ってきました。とても自然いっぱい美しい場所でしたが、そのメダカたちにも絶滅の危機がせまっていることがわかりました。今回は、みなさんにあまりなじみのないスラウエシ島とそこにいるメダカについてお話ししたいと思います。



# 近くて楽しい動物園

京都市動物園は、平成21年に共汗でつくる新「京都市整備構想」を策定し、「近くて楽しい動物園」を目指して整備を進めています。昨年、京都で「ず〜どすえ。」を開催した時は、まだ整備中だった「おとぎの国」も、いのちの尊さ・いのちのつながりをコンセプトに、動物とのふれあいを通じた取組を実施し、来園者に人気の施設となっています。



【ヤギの跳ね橋】

【ふれあいグラウンド】



【おとぎの国】



【ペンギンプール】

【なかよし教室】



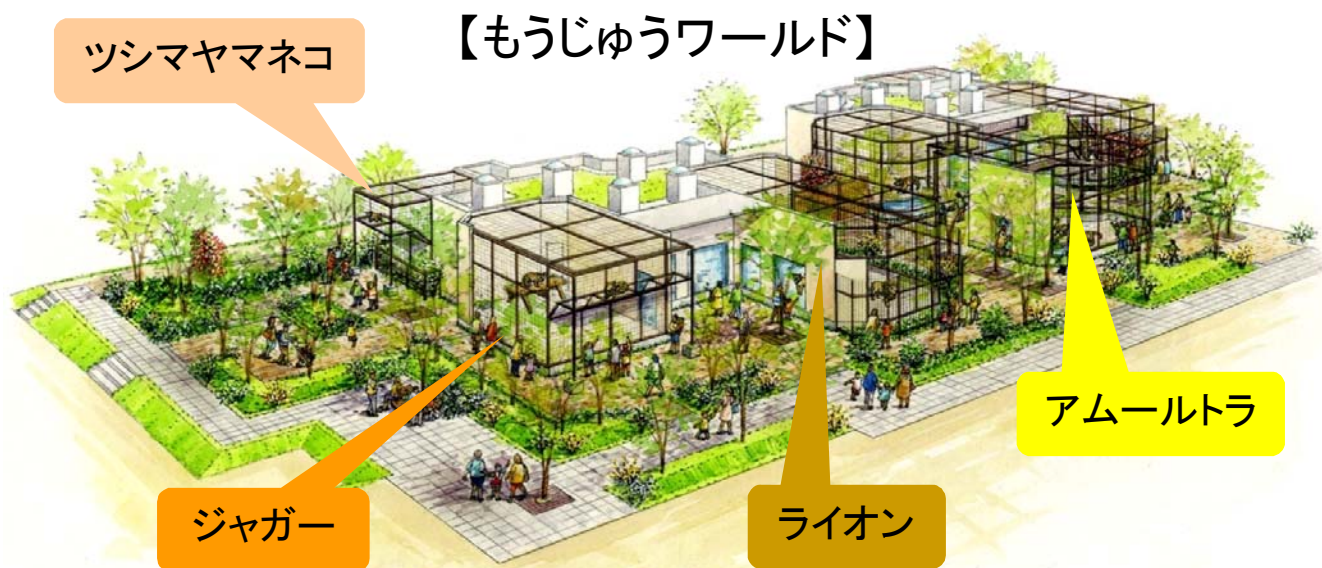
そして、整備事業第2弾として、今春には「もうじゅうワールド」・「バク舎」が完成します。

近くて楽しい動物園の実現に向け、少しずつ姿を変えてゆく動物園を楽しんでいただきたいと思います。



【バク舎】





また、新たにツシマヤマネコの飼育にも取り組み、大型から小型まで、ネコ科動物の多様性を感じていただければと思います。併せて、現地での状況をお知らせするなど「野生への窓」としての機能もさらに充実させていく予定です。

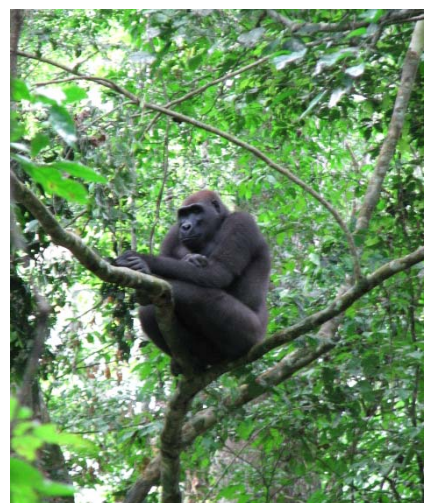
**「あなたの知らない世界！」  
～いま目撃する！野生ゴリラから飼育ゴリラまで～  
長尾充徳**

動物園は「野生への窓」です。これは、飼育下の動物を通して、野生の動物へ思いを馳せてもらうことを意味しています。そのためには飼育下だけでなく、野生下での暮らしぶりも知る必要があります。そこには、飼育員であっても刺激的で魅力的な世界が広がっています。そんな世界を皆さんにお伝えします。



**【2011.12.21誕生】**

**【ただいま人工保育中】**



**【ガボンのゴリラ】**

# 熊本市動植物園

熊本市動植物園は、水前寺にある成趣園東側に昭和4年「熊本動物園」として開設されました。昭和44年、自然豊かな江津湖のほとりの現在地に移転。平成3年、隣接地に整備をすすめていた都市緑化植物園と一体化して「熊本市動植物園」が誕生。平たんな地形を活かし、お年寄りや身体の不自由な方にもやさしい「水辺の動植物園」として市内外のお客様に親しまれています。



昭和4年開園当時の正門風景

自然環境の荒廃が深刻化している今日、楽しみながら学び、生命の尊さ、自然環境の大切さを理解できる環境教育の場として、また、絶滅の恐れのある希少動植物の保護や種の保存の場としての動植物園の役割が社会的に注目されています。本園では、「動物ワンポイントガイド」「動物サマースクール」「花と緑の講習会」「江津湖親子自然観察会」など様々な学習プログラム活動を行っており、野生動物の現状を知り、私たちの暮らしと野生動物との深い関わりを学ぶことができます。また「動物ふれあい広場・タッチ愛ランド」では、子どもたちに「いのち」を感じてもらおう取組も行っています。また、平成5年に中国動物園



植物ゾーン花畑（菜の花）



金縷猴

協会との「長期学術共同研究」として来園した金縷猴（キンシコウ）をはじめ、「シシオザル」「シフゾウ」など世界の希少野生動物や、「ゲンジボタル」「スイゼンジノリ」「ニッポンバラタナゴ」「ヒラモ」など身近な江津湖の動植物の種の保存活動に取り組んでいます。

平成22年1月、熊本市動植物園と京都大学野生動物研究センターをそれぞれの中核として「熊本市と京都大学の連携に関する協定」を締結しました。以来、熊本市動植物園で飼育する動物の研究、種の保存、野生動物をとおした環境教育及び生涯学習等に関して双方が協力して取り組んでいます。

本園では平成19年度から28年度の5期10年にわたる再編整備計画を進めています。動物たちが快適に過ごせるように、また、生き生きした姿を楽しく観察できるよう工夫しています。第1期は「サルたちの森」「モンキーアイランド」が新設され、第2期では「チンパンジー愛ランド」が平成23年3月にオープンしました。



チンパンジー愛ランド

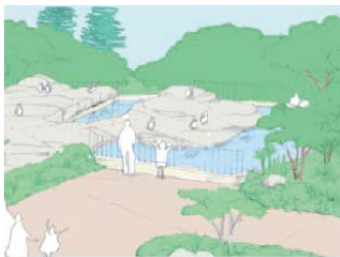


平成25年春に完成を予定している第3期の再編整備は、ニホンザル・ペンギン・カピバラエリアです。それぞれの動物が生息する環境に近い展示を目指しています。



### ニホンザル

奥山と里山をイメージし、木や草などの植物を施設の中に取り入れ、本来のニホンザルの動きを引き出します。



### ペンギン

ペンギンの陸上での姿や水中でダイナミックに泳ぐ姿を観察できます。



### カピバラ

草原と水辺の環境をつくり、カピバラが泳いでいる様子を観ることができます。



## ゾウはたいぎゃデカかばい！

～ゾウと飼育係の10,216日～

熊本市動植物園 飼育第一係 高田 桂史

今から28年前、熊本市動植物園に2頭のアフリカゾウ、マリーとエリがやって来ました。

来園当初はまだ小さく、警戒心も強かった2頭ですが、飼育員がゾウのいる空間に入り、直接触れ合って飼育管理を行う

『直接飼育』を行うことにより、ゾウと飼育員との間に強い信頼関係ができ、現在まで大きな病気もなく元気に暮らせています。

飼育下という限られた環境の中で、彼女らがこれからも健康で豊かな暮らしができるように、蹄のケアや採血のためのトレーニングなど、チームは丸一となってさまざまな取り組みを行っています。

2頭のアフリカゾウが熊本にやって来て今日で10,216日。

ゾウと飼育員の毎日、そしてこれからのゾウチームの取り組みについて、映像をまじえてご紹介します！



横浜市立よこはま動物園

# ズーラシア



会いにきてね！

横浜の緑豊かな環境の中で約75種400点の動物達が暮らしています。インドライオンやオカピ、アカアシドゥクラングールなどの珍しい動物達に会えるよ！！



1月20日 チンパンジーの赤ちゃん  
フクちゃん誕生！現在公開中！

2月24日 ゴールデンターキンの赤ちゃん誕生！  
春頃公開予定！！



今年の夏も・・・8月毎週土・日に  
ナイトズーラシアやっています☆多  
夜ならではの動物達の動きや表情も必見！！



昇ってるよー

よこはま動物園ズーラシア

【（財）横浜市緑の協会】

〒241-0001 横浜市旭区上白根町1175-1

TEL 045-959-1000

<http://www.zoorasia.org/>

開園時間 9:30～16:30(入園は16:00まで)

休園日: 毎週火曜日(随時開園有)





何種類の動物の名前  
が分かるかな？



ズーラシア

検索



## ズーラシアで暮らすチンパンジー達の微妙な関係

横浜市立よこはま動物園ズーラシア  
チンパンジー飼育担当 平賀 真紀

ズーラシアに新しいエリア「チンパンジーの森」が公開になって  
まもなく3年になる今年1月、待望の赤ちゃん【フク】が誕生しました。

これまでのズーラシアには、チンパンジーの森の公開にあわせズーラシアに来園した7頭のチンパンジー達がありました。彼らはお互いの相性や性格から、「カズヤはタマエにべったり」「ケンジはこの場所がお気に入り」「インコとヨシズはケンカばかり」と毎日仲良くしたり、ケンカしたり、仲直りしたりしていましたが、フクが生まれてからというものチンパンジー関係にちょっとした変化が……

ズーラシアではフクが生まれる6ヶ月前から京都大学野生動物研究センターとの共同研究により、彼らの行動観察を通じてチンパンジーの社会ネットワーク分析を進めてきました。今回、赤ちゃんが生まれることで個体間関係にどのような変化が現れたかをお伝えいたします！！これを聞いたらズーラシアに来たくなるかも！



# 金沢自然公園

## 横浜市 金沢動物園

ようこそ！四季と出会える森の動物園へ

金沢動物園は、横浜市の南部の最大級の緑地帯に位置する、金沢自然公園内にあります。生息地別に4つのエリアに分けて、希少草食動物を中心に展示しており、絶滅の危機に瀕した動物たちの保護活動や繁殖にも積極的に取り組んでいます。



### 飼育動物

飼育点数：24種 234点 平成24年1月31日現在



#### アメリカ区

- ・オオツノヒツジ
- ・ブロングホーン
- ・シロイワヤギ
- ・ベアードバク・マーラ
- ・クロエリハクチョウ
- ・ダーウィンレア



#### アフリカ区

- ・ヒガシクロサイ
- ・アミメキリン
- ・アラビアオリックス
- ・オカピ（展示予定）
- ・モモイロペリカン



#### ユーラシア区

- ・ローランドアノア
- ・ガウル
- ・インドゾウ
- ・インドサイ
- ・カンスーアカシカ
- ・ニホンカモシカ
- ・スーチョワンパーラル
- ・シロテテナガル
- ・タンチョウ



#### オセアニア区

- ・コアラ
- ・コモンウォンバット
- ・オオカンガルー
- ・オグロワラビー
- ・ヒクイドリ
- ・アオバネワライカワセミ

\* 「ほのぼの広場」に、家畜（ヤギ・ヒツジ・ブタ・ポニー）がいます。

### トピックス



2011年4月25日に生まれたヒガシクロサイの赤ちゃん（♀）は、誕生直後、母サイの足と床の間に挟まれて危険な状態に陥りました。飼育係と獣医が24時間体制でミルクを与えて、リハビリを続けた結果、約1か月後に再び自力で立ち上げられるように！投票でフウカ（歩花）と名付けられ、1才の誕生日を目の前に、現在も人工保育ですくすく成長中です！



## 調査・研究

### 現在実施中の調査

- ・糞中の性ステロイドホルモン含量を指標とした動物（アミメキリン・アラビアオリックス・インドサイ等）の性周期のモニタリング（共同研究：岐阜大学）
- ・テナガザルの尿中の性ステロイドホルモン含量を指標とした性周期のモニタリング（共同研究：横浜市繁殖センター）
- ・アミメキリンの行動調査（共同研究：麻布大学）
- ・シロテテナガザルの行動調査（共同研究：麻布大学）
- ・インドゾウの行動調査（共同研究：日本大学）

### JICA ウガンダ野生生物保全事業

2008年から、横浜市立の3動物園は、ウガンダ共和国の「ウガンダ野生生物教育センター」に、動物飼育や環境教育に関する技術協力をを行っています。



### 野生動物（哺乳類）調査

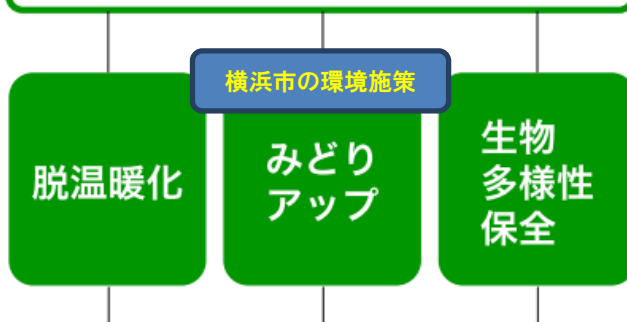


園内にはいろいろな野生動物が生息しています。センサーカメラやトラップを使って、哺乳類の生態を観察・記録しています。

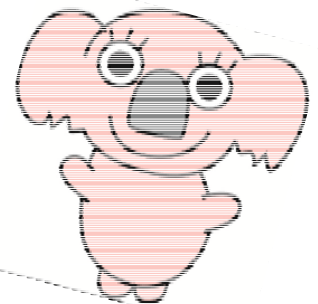
## エコ森プロジェクト

金沢動物園は、今年で30周年を迎えます。これからは、周辺の豊かな緑も生かしながら、「森とエコ」をテーマに、横浜市の環境施策である「脱温暖化・みどりアップ・生物多様性保全」を発信する拠点として、これまでにない動物園の魅力づくりに挑戦します！

### 地球規模の環境課題への取組



金沢動物園は、周辺の豊かな緑を活かし、「森とエコ」をテーマとする環境施策の展開拠点として再生します



金沢動物園の  
オリジナルキャラクター  
金沢ゆうかりん

注）みどりアップ：横浜市の施策「横浜市みどりアップ計画」の略称で、「樹林地を守る」「農地を守る」「緑をつくる」の3つの分野で取り組みを進めるものです。

## ポスター発表

### 01. 京都市動物園におけるマンドリルの生後 16 カ月間の行動発達

三谷彩夏<sup>1</sup>・山本裕己<sup>2</sup>・伊藤英之<sup>2</sup>・高井進<sup>2</sup>・山下直樹<sup>2</sup>・山田一憲<sup>1</sup>・中道正之<sup>1</sup> (<sup>1</sup>大阪大学人間科学部, <sup>2</sup>京都市動物園)

京都市動物園において、2010年7月に誕生したマンドリルの子とその母を16カ月間に渡って観察した。その結果、ニホンザルなどの他の霊長類と比べてマンドリルの子育ては母から子への拒否的な行動が少なく、寛容な子育てをすることが示された。

### 02. 霊長類の学習実験が動物園来園者の行動に与える影響

阪口耕平<sup>1</sup>・山本裕己<sup>2</sup>・松永雅之<sup>2</sup>・伊藤二三夫<sup>2</sup>・田中正之<sup>3</sup>・山田一憲<sup>1</sup>・中道正之<sup>1</sup> (<sup>1</sup>大阪大学人間科学部, <sup>2</sup>京都市動物園, <sup>3</sup>京都大学野生動物研究センター)

京都市動物園では、霊長類を対象とした学習実験の様子を公開している。学習実験場面と通常場面と比較すると、来園者の動物に対する印象や展示施設舎での滞在時間に違いが生じ、学習場面の公開が来園者の動物に対する見方を変えることが示された。

### 03. 京都市動物園におけるグレビーシマウマの生後 16 カ月間の母子関係

山元由実<sup>1</sup>・伊藤英之<sup>2</sup>・柳本博<sup>2</sup>・松岡賢司<sup>2</sup>・山田一憲<sup>1</sup>・中道正之<sup>1</sup> (<sup>1</sup>大阪大学人間科学部, <sup>2</sup>京都市動物園)

京都市動物園でグレビーシマウマの母子を対象に縦断的な行動観察を行った。授乳行動や母子間の距離の発達的变化から、野生よりも長い期間にわたって母子が密な関係を保っていたことが示された。一方で、採食や移動の発達については、野生下と同様の傾向がみられた。

### 04. 超音波検査を通して見る、イルカやアシカの体の中

寺沢文男<sup>1</sup>・鯉江 洋<sup>2</sup>・茅野裕樹<sup>3</sup> (<sup>1</sup>新江ノ島水族館, <sup>2</sup>日本大学生物資源科学部, <sup>3</sup>ソニックジャパン)

ヒトでお馴染みの超音波検査は、今では水族館のイルカやアシカでも日常的に行なわれている。これら海の動物の肺、心臓、肝臓、腎臓および消化管などの画像を紹介するだけでなく、バンドウイルカの胎子についても、大きさや成長の変化をお見せする。

### 05. アジアゾウの婚活～アーシャの妊娠と出産～

梅田秀夫・須川敏行・鈴木千尋・萩原孝泰・今田七重・木谷良平 (豊橋総合動植物公園)

野生のゾウも生息数が減る中、動物園でゾウを繁殖させなければ！と全国の動物園が協力して、ゾウの婚活が始まりました。その中で上野からお嫁に来たアーシャと豊橋のオスゾウ・ダーナとの間に赤ちゃんが誕生しました。

### 06. “楽しく学ぼう！” 熊本市動植物園における環境教育プログラムの紹介

高木美緒・久保麻衣子・松本充史・小山信・本田公三 (熊本市動植物園)

熊本市動植物園では環境教育活動の一環として、環境や動物について“楽しく学べる”参加型の体験学習プログラムを行っています。今回はその中から、「動物サマースクール」、「ゾウのふんでハガキを作ろう」、「ヒツジの毛つむぎ教室」、「命を感じよう」、「肥後五鶏を知ろう」について紹介します。

### 07. 飼育員の関わり方によってオランウータンのお絵かきは変わる？

花塚優貴<sup>1</sup>・木村幸一<sup>2</sup>・今西鉄也<sup>2</sup>・田中正之<sup>3</sup>・緑川晶<sup>1</sup> (<sup>1</sup>中央大学, <sup>2</sup>名古屋市東山動植物園, <sup>3</sup>京都大学野生動物研究センター)

飼育員の関わり方によって、オランウータンのお絵かきに違いがみられるかどうか検討した。その結果、オランウータンは檻がない状態で飼育員と一緒にいるときのほうが、檻越しで飼育員が傍にいたときよりも、より活き活きとした絵を描く可能性が示された。

### 08. 飼育下ニシゴリラの道具使用について

長尾充徳<sup>1</sup>・釜鳴宏枝<sup>1</sup>・田中正之<sup>2</sup> (<sup>1</sup>京都市動物園, <sup>2</sup>京都大学野生動物研究センター)

当園で飼育中のニシゴリラ (オス) において、自発的な道具使用が観察されたため、その能力が発揮できるフィーダーを作成、設置し、その習熟過程に焦点を当て調査した。その結果、道具の加工、道具使用の技術の向上や手順の確立が確認された。

### 09. キリンの授乳行動について

高木直子<sup>1</sup>・楠田哲士<sup>2</sup>・岩崎方子<sup>2</sup>・中道正之<sup>3</sup> (<sup>1</sup>京都市動物園, <sup>2</sup>岐阜大学, <sup>3</sup>大阪大学)

京都市動物園のアミメキリンは2007年から3頭を出産した。それらの子育てを観察し、授乳行動についてまとめてみると、生後3か月くらいまでは多少の差が出るもののそれ以降は授乳回数や持続時間などにあまり差がなく、授乳は母親が主導権を持っていることがわかった。

### 10. 飼育下におけるインドゾウの夜間行動調査

高橋文彦<sup>1</sup>・古田洋<sup>1</sup>・野口忠孝<sup>1</sup>・太田真琴<sup>1</sup>・藤澤加悦<sup>1</sup>・林臨太郎<sup>1</sup>・田中正之<sup>2</sup> (<sup>1</sup>横浜市立よこはま動物園, <sup>2</sup>京都大学野生動物研究センター)

飼育下のゾウは野生下よりも睡眠時間が長くなると考えられている。そこで飼育下のゾウの実際の睡眠時間や、夜間から翌朝までに見られる睡眠以外の行動を明らかにするために動物園で飼育しているインドゾウを用いて夜間行動観察を実施しているので報告する。

### 11. 飼育下マレーバクの母子の活動の変化

田和優子<sup>1</sup>・金澤朋子<sup>2</sup>・佐藤英雄<sup>3</sup>・五十嵐隆<sup>3</sup>・田中正之<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京都大学野生動物研究センター, <sup>2</sup>日本大学生物資源科学部, <sup>3</sup>横浜市繁殖センター)

飼育下マレーバク母子の映像を分析した。子から母親に近づく回数が多く、子が母親の活動に合わせることを示唆された。また、生後1か月以降、母子の活動がそれ以前より同期するようになり、この時期に子が母親を追える程度まで身体的に成長したと考えられる。



## 12. 大型類人猿情報ネットワーク (GAIN) 第3期の活動に向けて

落合知美<sup>1</sup>・打越万喜子<sup>1</sup>・今井啓雄<sup>1</sup>・郷康広<sup>1</sup>・西村剛<sup>1</sup>・友永雅己<sup>1</sup>・伊谷原一<sup>2</sup>・松沢哲郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京都大学霊長類研究所, <sup>2</sup>京都大学野生動物研究センター)

「大型類人猿情報ネットワーク」略称 GAIN(ゲイン)では、研究者と飼育施設とのネットワーク作りや、類人猿に関する情報整備に取り組んできた。2002年度に活動を始め、今年で第2期、10年目が終了する。そこで、現在までの活動と今後の展望について報告したい。

## 13. フクロテナガザルの1日

高倉健一郎 (名古屋市東山動物園)

担当動物であるフクロテナガザルについて、朝の9時から夕方5時までの日中8時間の行動を延べ20日間観察した。観察の結果、今まで見たことのなかった行動を色々と観察でき、彼らの1日の生活サイクルも明らかとなった。

## 14. ツチブタと私の7カ月

茂野寛生・木村勝 (名古屋市東山動物園)

昨年3月にツチブタが出産したものの、出産は予定よりもだいぶ早く、しかもこの母親は仔に寄り添おうとはしなかった。そこで、人工哺育をすることとなったが、未熟仔、脚の異常等の困難を乗り越え、無事育てることができたので報告する。

## 15. オランウータンのための吊り橋プロジェクト in 東山動物園

木村幸一 (名古屋市東山動物園)

東山動物園のサポーター32名にボルネオ島サバ州において実施されている野生オランウータンのための吊り橋プロジェクトを紹介しつつ、全員で協力して現地に架けられたものと同じ吊り橋を作製し、獣舎運動場に架橋してオランウータンの生活環境を改善した。

## 16. 東山動物園のチンパンジー飼育における取り組みと群れの現状

近藤裕治 (名古屋市東山動物園)

チンパンジーの生活環境の充実を図るため、環境エ

ンリッチメントや給餌方法の工夫等いろいろと取り組んでいる。それら取り組みと2011年7月24日に誕生した“リキ”を中心に個性あるチンパンジー7頭の関係性を報告する。

## 17. オス群への合流に成功した野生オスザルのその後と繁殖

柏木まや・三宅明生・茶谷公一 (名古屋市東山動物園)

2010年4月に東山動物園ニホンザル舎に野生のオスニホンザルが侵入した。この個体はメス群とのお見合いの結果、同年9月までに安全に合流し、2011年7月に繁殖に成功した。繁殖までの野生オス個体の行動と人工哺育となった2頭の仔について報告する。

## 18. アカビタイヒメコンゴウインコの孵化直後からの成長経過について

山部桂子・木村勝・茶谷公一 (名古屋市東山動物園)

2010年に当園において繁殖したアカビタイヒメコンゴウインコについて、孵化約1週間後からのヒナの様子を撮影し、記録することができた。得られた写真データを基に、自然育雛におけるヒナの成長の過程について報告する。

## 19. クマで行った環境教育プログラム

渡邊敬一・外部一也・猿渡一・茶谷公一 (名古屋市東山動物園)

動物園は教育の場としての役割が重要とされ、東山動物園でも環境教育事業を展開し、来園者に学びの場を提供している。今回テレビ局と共催でクマと人との関わりを題材とした環境教育プログラムを行い、参加者への効果を検討した。

## 20. 飼育下のシロテナガザルの日中行動調査

森田菜摘<sup>1</sup>・三国谷由佳<sup>2</sup> (<sup>1</sup>横浜市立金沢動物園, <sup>2</sup>

麻布大学獣医学部動物応用科学科行動管理学研究室) 金沢動物園で飼育中のシロテナガザル2個体は、人工保育で育ち、繁殖の経験もなく、日常が単調になりがちなのが懸念されていた。本報告では、通常時及びエンリッチメントとして雨天展示場に鏡を設置した時の、日中の行動観察の結果について報告する。

### 2012年「ず〜だがや。動物園大学② in 名古屋」企画

#### 動物園大学事務局

幸島司郎 (京都大学野生動物研究センター 教授・センター長)

伊谷原一 (京都大学野生動物研究センター 教授)

田中正之 (京都大学野生動物研究センター 准教授)

藤澤道子 (京都大学野生動物研究センター 特定助教)

森村成樹 (京都大学野生動物研究センター 特定助教)

齋藤亜矢 (京都大学野生動物研究センター 特定助教)

高橋佐和子 (京都大学野生動物研究センター 事務掛)

秋久成人 (京都市動物園 副園長)

橋川央 (名古屋市東山動物園 園長)

今西鉄也 (名古屋市東山動物園 飼育第二係長)

齋藤憲弥 (横浜市立よこはま動物園 飼育展示係長)

本田公三 (熊本市動植物園 園長)



ず～だがや♪



ず～だがや。



主催

京都大学野生動物研究センター

共催

名古屋市東山動物園

熊本市動植物園

横浜市立よこはま動物園

京都市動物園

ず～だがや。



後援

(社)日本動物園水族館協会

名古屋市教育委員会

共同利用・共闘研究拠点事業

「絶滅の危機に瀕する野生動物（大型哺乳類等）  
の保全に関する研究拠点」



ず～だがや。

ず～だぎやあ。

